

令和8年度 学校推薦型選抜試験 出題の意図

関西医科大学看護学部

1. 小論文 50分 【配点】 100点

〔意図〕「人とつながりたい」「でも傷つきたくない」という矛盾した感情の共存は、多くの若者に共通するテーマである。このような感情の複雑さを言語化し、どう折り合いを付けていくかを問うことで、現代の若者が直面する人間関係の在り方、特に「同質性に依存した関係性」から「異質な他者との関係性」への移行の困難さとその克服の意義について考えて欲しいことから出題しており、読解力、創造力、思考力および論理的表現力を問う形式である。

2. 面接（個別） 約10分 【配点】 50点

〔意図〕面接の形態は個別面接で受験者1名に対して面接者3名、面接時間は10分、質問内容は提示された課題文を読み、その内容に対して面接者から質問する形式である。

3. 書類審査（出願時に提出） 【配点】 50点

〔内訳〕 調査書（全体の学習成績の状況など） **25点**

志望理由書（本学への入学を志望する理由など） **10点**

活動報告PR書（高等学校在籍期間中の行った活動への取り組みなど） **15点**

総合点数 [200点満点]